

2015.5月

品質月報

Monthly Quality Report

5月号 INDEX

5月号 INDEX

PAGE 3 ……品質方針

PAGE 4 ……今月のトピックス

★ 今月のテーマは…
進むインフラ老朽化 対策急務

PAGE 5 ……今月の品質状況

市場不良率推移

PAGE 6 ……品質状況詳細

市場不良発生状況(工程別、客先別)

PAGE 7 ……品質状況詳細

クレーム発生状況(クレーム発生推移、客先別)

PAGE 8 ……活動報告

当たり前のことを当たり前に行う。
＜決められた事は必ず遵守する。＞



SANSHIN GROUP



品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動をおこない、社会へ貢献してまいります。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめてまいります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守をとおして品質の向上につとめてまいります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネージメントレビューをおこない、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかってまいります。

平成26年10月1日
サンシングループ
代表

石井 宏宗



進むインフラ老朽化 対策急務

鉄道や道路、上下水道などのインフラに関わる事故は多くの人たちの生活に影響を及ぼす。

12日、JR山手線神田—秋葉原間の線路脇で架線を支える柱が倒れ、JR東日本は復旧作業のため、山手線と京浜東北線の一部区間で9時間以上にわたり運転を見合わせた。

この事故では約41万人に影響が出た。

日本のインフラは老朽化が進み、事故が起こる可能性も高まっており、適切な対策を急ぐ必要がある。



JR東は12日夕記者会見し、10日夜に柱が傾いているのを発見し、13日に改修工事を行う予定だったことを明らかにした。JR東によると、倒れたのは架線を支えるための鋼鉄製の柱（高さ約7m、直径約20cm）で、近く撤去する予定だった。2本1組になっており、1組がコンクリート製の土台ごと横倒しになり、ワイヤでつながれた隣の一組も傾いた状態で見つかった。

倒れた柱の先端部分は山手線内回りのレールに接触していた。京浜東北線の運転士が柱が倒れているのを発見する約1分前には山手線内回りの電車が通過し、約3分後にも通過予定だった。現場周辺では3月25日から架線設備の老朽化対策などの工事を進めており、倒れた柱が支えていた架線をぶら下げる金属製部品はすでに撤去されていた。同社の担当者は「部品の撤去が柱の強度に影響した可能性がある」としている。

■企業には商機 老朽化対応のビジネス戦略



施工進出勢

コニシ

補修を手掛ける会社を傘下に抱え、新たに新設工事を手掛けられる建設会社を取得。幅広い改修工事のニーズに備える

積水化学工業

老朽化した下水道管路に補強材をらせん状に巻き立てる更生工法を広めるために、海外の補修工事会社を買収

コンセック

補修・解体関係の施工機械製造や施工を手掛ける。13年に山陰地方に基盤を持つ山陰建設サービスを傘下に加え、受注エリアを拡大

ビッグデータ勢

ホンダ

カーナビデータのうち、急ブレーキ発生箇所などのデータを抽出して埼玉県に有償で提供。県はデータに基づいて、道路の安全対策を実施

NTT

マンホールの環境条件などのデータをもとに、その劣化度合いを予測して点検範囲を合理的に決める手法を考案

モニタリング勢

セイコーエプソン

中小規模の橋などに振動計を設置して車両の通過履歴と橋の損傷状況などを確認する実証試験を長野県塩尻市内で実施中

クラボウ

コンクリートのひび割れを検知する樹脂系繊維複合材を製品化。既に20～30橋で採用された。問い合わせも増えている

NTTデータ

東京ゲートブリッジに変位計や加速度計などを用いたデータ収集・分析システムを構築。1秒当たり約2800のデータが得られる

人材不足支援勢

ALSOK

道路トンネルで事故や火災が発生した際の通報を受け、初動対応を行うサービスの全国展開を始めた

東芝

マグネ型のウエアラブル端末を開発している。マニュアルを手になくても点検や補修ができるツールを目指す

住友スリーエム

ポットホルルの補修頻度を従来の3分の1に改善する舗装補修材を自治体などに売り込む

物量対策勢

富士通

スマートフォンを利用して道路の異状を計測して、舗装の状態を簡易に評価する手法を実用化

東芝

市販のデジカメで撮影した写真に画像解析技術を駆使して、トンネルの詳細な三次元画像を取得する技術を開発中

ヤマト運輸

道路の異状を発見した際に情報提供する覚書を横浜市と取り交わす

マイクロソフト

千葉市が住民に道路の異状を通報してもらう実証試験を実施した際の通報システムを開発

技術革新勢

パナソニック

調理家電製品に使っていた撥水技術を砂に適用。農地土壌としての活用を検討している。建設分野での利用法も模索中だ

味の素

アミノ酸入りのコンクリートを日建工業などとともに開発。藻の生育が早くなり、漁礁などでの活用が広がる。共同開発のパートナー探しに苦労した

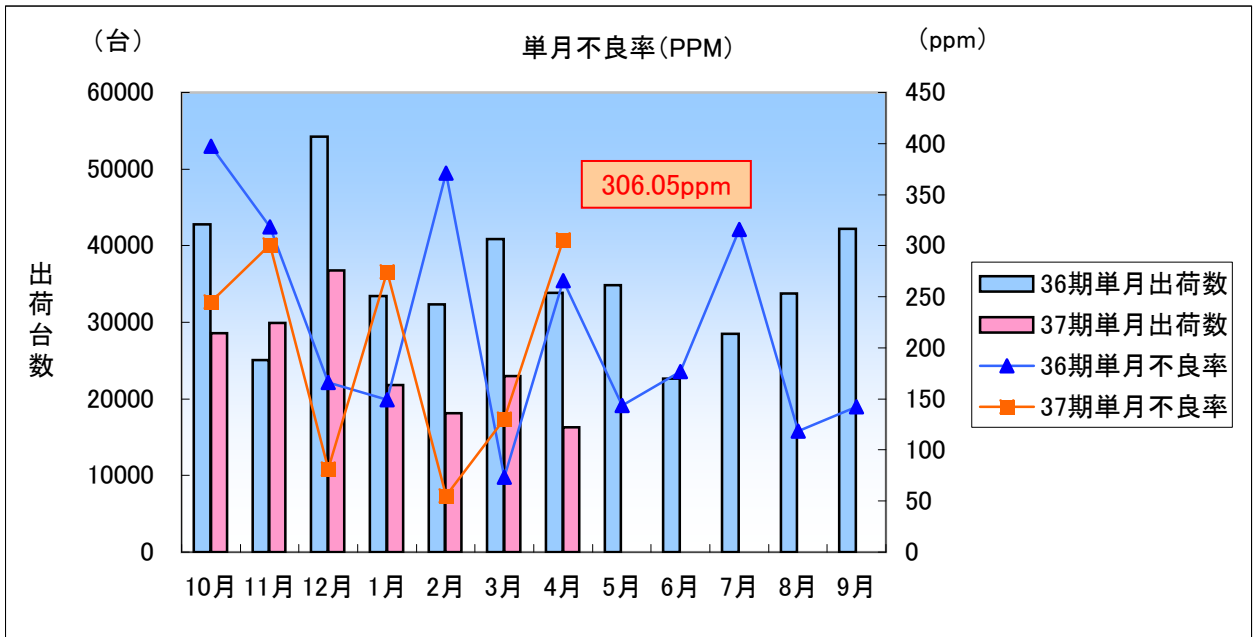
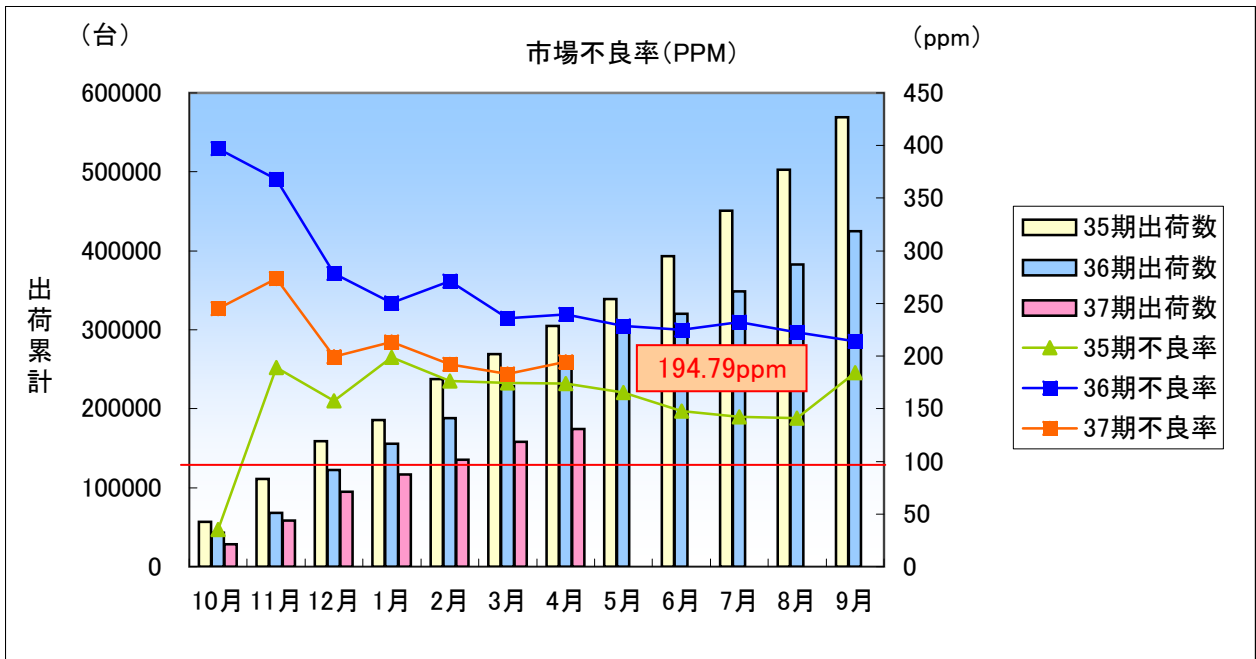
今月の品質状況

37期の旗印

納入不良率 目標.....100ppm

37期の累計不良率は194.79ppmです。

市場不良累計は 34件（その他 MOSFET 207件）
原因不明な不良が数件発生し、不良率は若干悪化しました。

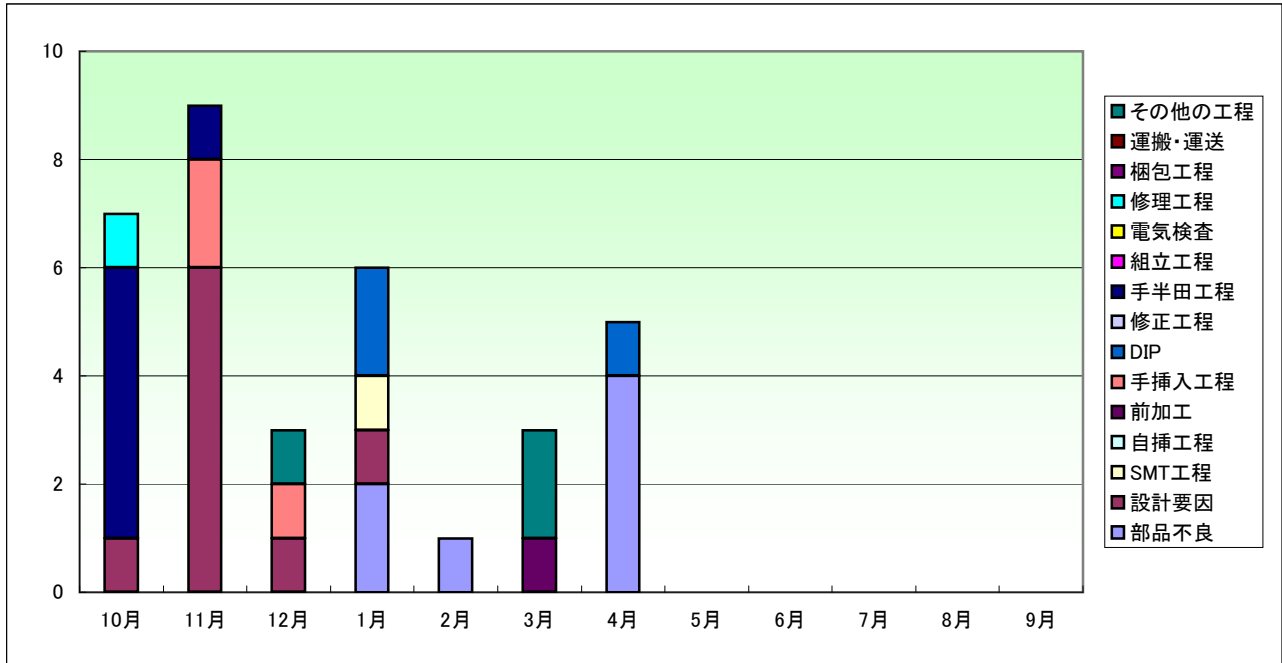


4月の単月不良発生率は5件発生で 306.05ppm です。
製造不良 1件、部品不良 4件
不良5件中4件が2013年製造品ですが、共通の内容は見当たりません。

品質状況詳細

原因別、並びに工程別市場不良発生状況

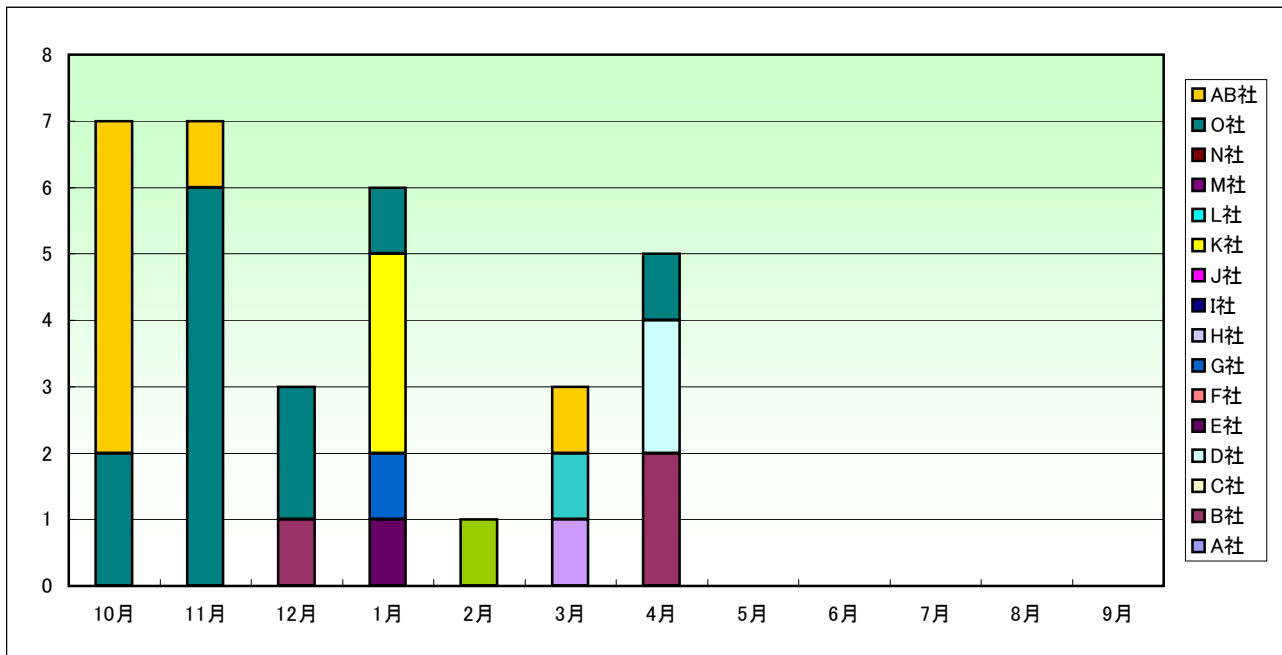
工程別不具合



4月までの工程別不具合

設計要因 9件、前加工 1件、手挿入工程 3件、手半田工程 6件、DIP工程 3件、部品不良 7件、SMT工程 1件、修理工程 1件、その他 3件

客先別不具合



客先別累計不良発生率

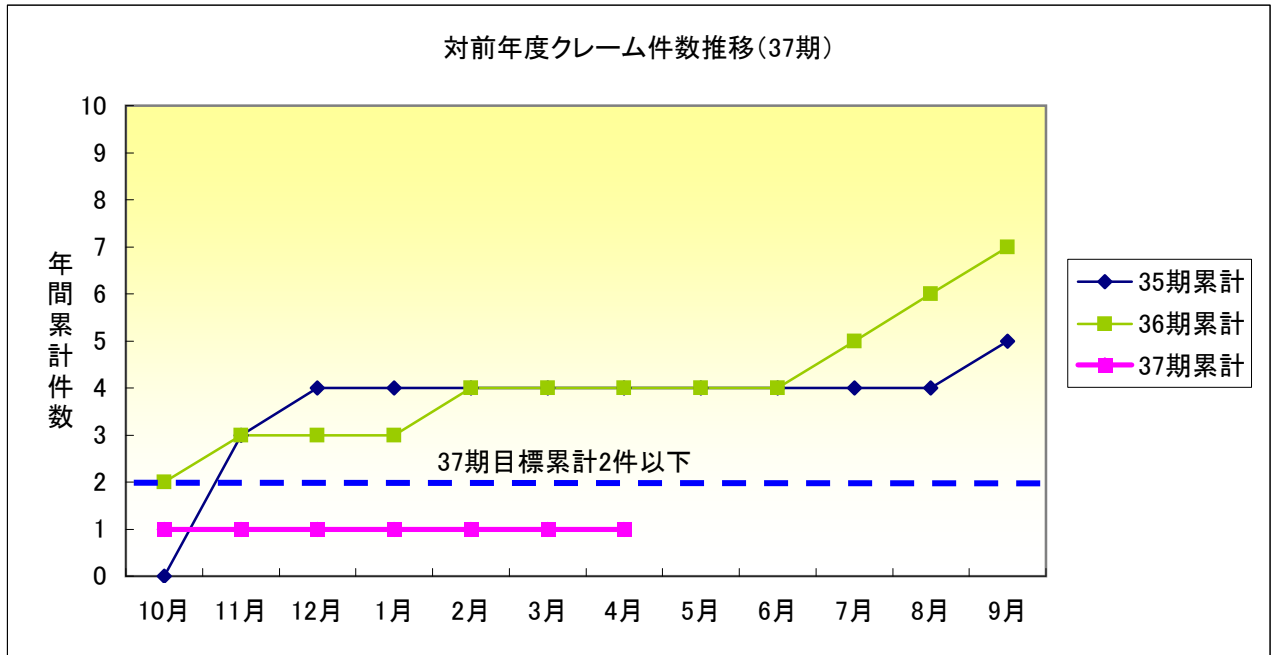
AB社	7件/758台	(9235ppm)	W社	1件/1,540台	(649ppm)
D社	2件/652台	(3057ppm)	Z社	1件/1,998台	(501ppm)
K社	3件/1,900台	(1579ppm)	G社	1件/2,995台	(334ppm)
O社	12件/14,576台	(823ppm)	E社	1件/7,485台	(134ppm)

品質状況詳細

クレーム発生状況

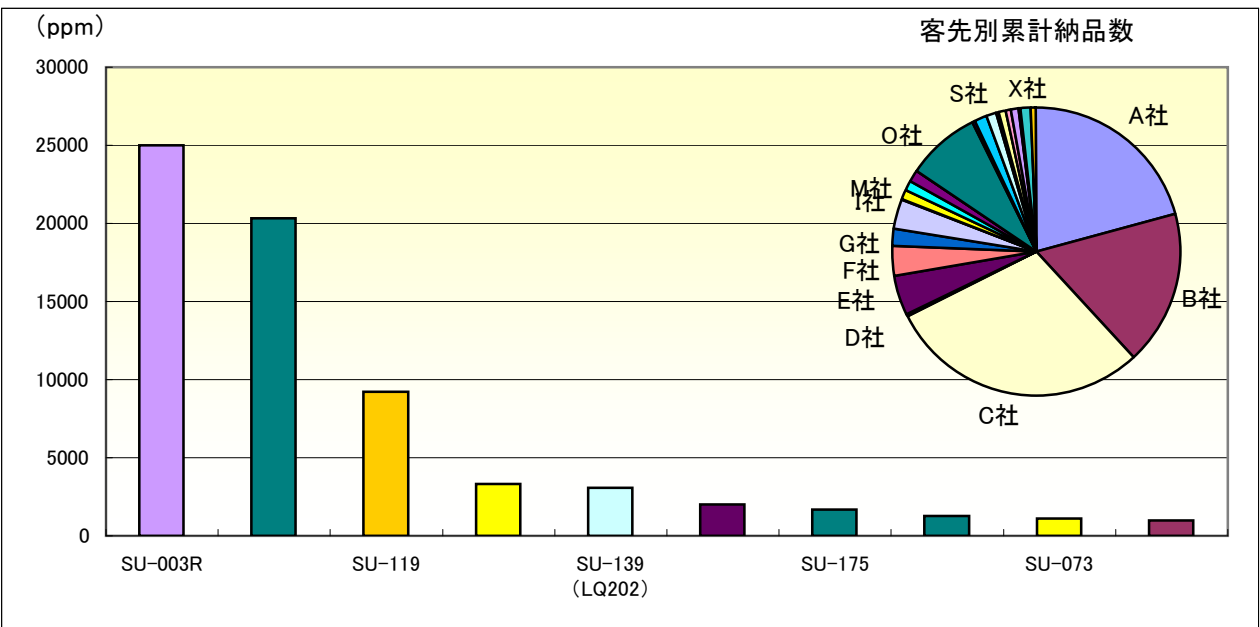
クレーム発生推移

「クレーム」の定義:当社製品がエンドユーザー様にて使用中に
当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合



クレーム不良合計1件。
4月はクレーム不良はありませんでした。

機種別累計不良率



機種別累計不良率(不良率ワースト5)

機種	客先	不良数/納品数	単機種不良率
① SU-003R	(W社)	1件/40台	25000ppm
② SU-176-70VA	(O社)	10件/492台	20325ppm
③ SU-119	(AB社)	7件/560台	12500ppm
④ SU-074	(K社)	2件/600台	3333ppm
⑤ SU-139	(D社)	2件/652台	3067ppm

活動報告 Quality Center

<品質>

品質については、まず、思いつくのは製造品質だと思いますが、「品質」とは、どの職場にも当てはまるのです。経営品質、営業品質等々。ただ、最近では、納期を優先している事例を多々見受けられる。こうした場合、必ず品質とコストが犠牲になる。この事を無くす為にも各自が下記の事を再認識して業務に取り組む必要がある。
尚、この内容は、繰り返しお伝えするのですが、それだけ重要だと認識していただきたい。

当たり前前のことを**当たり前前**に行う。
<決められた事は必ず遵守する。>

段取り

<仕事の段取り5W1H>

When(いつ)、Where(どこで)、Who(だれが)、What(なにを)
Why(なぜ)、How(どのように)

要因分析

<品質管理の基本である5M>

Material(材料)、Machine(機械)、Method(方法)
Man(人)、Measurement(計測)

行動

<製造の基本である3現主義>

現場、現実、現物

管理

<管理>

品質管理の基本は、ロット管理と変更管理。

<当たり前前

の事を当たり前前に行う>
このことが一番大切であり、最も難しいことである。

これを継続していくには、「**個人の意志**」が最も大事である。

仕事をする上で、必ず相手との会話があり
その中で気をつけなければならないのは
自分が話した内容を、相手がどれだけ理解
したかを確認する必要があります。
右図は、一般的な相手の理解度を示すもの
です。自身の頭に描いたことを相手の頭で
理解してもらえるのは、なかなか難しいこと。
少しでも相手の理解度を上げるためには、
「Face to Face」での会話や五感を使つての
会話が大切になります。(QCP 萩原)

話し手	頭で考える 100%	→	口で表現する 80%
聞き手	80% 頭で考える	←	80% 耳でとらえる

$$\text{話し手 } 100\% \rightarrow \text{聞き手 } 51.2\%$$

$100\% \times 80\% \times 80\% \times 80\% = 51.2\%$